

大府市地域総ぐるみ防災訓練への参加



国土交通中部地方整備局
中部技術事務所

大府市では毎年、大地震等を起因とする災害を想定し、災害に対する防災体制の確立と、市民防災意識の高揚を図ることを目的として地域総ぐるみ防災訓練を開催しています。

今年、南海トラフ巨大地震発生を想定で行われ、中部技術事務所からは、災害現場の最前線における本部基地となる対策本部車で参加しました。

- 開催日時 令和元年11月24日（日）10：00～ 12：00
- 参加場所 大府市立共和西小学校グラウンド（大府市共和西町1丁目29）
- 参加機関 大府市、共和西自主防災会、大府市消防団、東海警察署、陸上自衛隊、大府北中学校、共和西小学校 等 42団体



拡幅した状態で、約13畳程度の広さの会議室を確保できます



対策本部車を利用して、おおぶ防災ボランティアにより、避難所運営訓練を実施しました



消防、自衛隊等を含む多数の参加がありました

長浜市、小矢部市からも参加
(滋賀県) (富山県)



訓練後は対策本部車の内部を公開しました